

## 第2回 みんなの会議事録

とき：平成30年11月8日（木曜日）19:00～21:00

ところ：ロゼシアター第3会議室

議題：参加者 出席者13名

坂本さん(アドバイザー)/ 準備事務局（鳥谷・太田・今屋敷・熊谷）

石原さん・長谷川さん・篠原さん・稲場さん・時田さん

新環境クリーンセンター建設課（佐野さん・稲川さん・遠藤さん）

19:05～19:25 近況を話す。前回の振り返り。

10月18日の意見交換会。みんなの会準備事務局が発足。事業者への情報共有の呼びかけ。  
10月31日の川崎重工主催WG。要求水準書を達成する。活動に主眼を置いた部屋ごとのWGを行う。諸元表を開示する。次回11月16日。

### 議題1

19:25～20:39 「準備事務局からのやることリスト」について15個を提出

リスト1「クリーン工房と坂本さんの役割分担」

リスト2「坂本さんが半年の期間に達成すること」について

・平成31年3月までに、インタープリターの制度をつくること。育成までは未定である。

リスト8「施設運営上のルール」

川崎重工（協力；クリーン工房）が提案する。市が条例で定める。

リスト4「集客の戦略」

リスト5「質的目標」

その他「他の施設にないおもてなし」

・クリーン工房の業務範囲である。

意見交換会は川崎重工WGもみんなの会も、決定の場と考えている。

日時を明らかにして欲しい。開催は12月中旬

リスト9「インタープリター制度の説明・質問」

バスの見学会は1月末、2月「インタープリター制度の意見交換」でいいのか。

行政側としては、インタープリター制度は指定管理者の提案とは別に制度化しておき

たい。理由として、市民（インタープリター）が考え、市民に説明するという体制が市民主役といえるのではないかと考えたため。

バス見学会はWGの顔ぶれが集まってからでもいいのではないか。また、広報ふじで公募する必要があるのではないかと案がでた。詳細については坂本さんと行政で詰める。

## 議題 2

20：40～21：05 「環境フェア」への参加について

環境フェアはドローンで撮った映像を流すなど、全部行政側で行うこともできる。しかし、環境フェアを富士市内で「環境」に興味のある人に「環境学習施設」をアピールする場として考えられないか。簡単な工作で子供を引き付け、親に話を聞いてもらうのはどうか。

①諸元表から抽出したプログラムのチラシ。

②メンバー募集のチラシ。

③日程表（市主催の意見交換会、川崎重工主催のワーキンググループ、みんなの会、バス研修旅行）を配るのはどうか。